

秋で遊ぼう

○ねらい○ 秋の自然に触れ、五感で楽しむ。

作成日：2022/11/24
対象児：ゆり組3歳児
作成者：小城亜矢子



○振り返り○

今年の秋はまだまだ日中は汗をかくほどですが、だんだんと園庭の木々も色づき始めました。紅葉や落ち葉、木の実など秋ならではの体験をしたいなと思い、園庭だけでなくお寺やテニスコート、神社へ園外保育へ出かけました。「カサカサ言うよ」と落ち葉の音を聞いたり「なんでぶどうがあるん？」とブドウに似た木の実を発見したり「ひつつき虫（オナモミ）痛いやん！」と実際に触ってびっくりしたり…きっとたくさんの発見があるだろうなと思って事前に子ども達と作った探検バックの中はもりもりです。持ち帰った秋の自然物をみんなで種類分けしたり、おままごとをしたり、絵画に使ったりと今後の遊びや製作にも使用しようと計画しています。園外保育前に、どんなものがあるのかを紙芝居や絵本、図鑑などで知らせてから行きましたが、実際には見たことないものや正式名称がわからないもの、どのあたりに生えているのかなど子どもの疑問にすぐに答えられないものがありました。園に帰って図鑑を見てみたり調べたりもしましたが、なかなか答えが出ません。しかしそういう経験が子どもと一緒に経験できたのは面白かったなと思います。何でも知っている保育者ではなく、一緒に見つけていく保育者でありたいなと思った秋の遊びでした。（自然との関わり、健康な心と体、自立心、豊かな感性と表現）